

テクノ・マインド株式会社



代表取締役社長
小原 正孝氏

●企業の概要

企業名：テクノ・マインド株式会社
代表者：代表取締役社長 小原 正孝
住所：仙台市宮城野区榴岡一丁目6番11号
設立年：昭和40年
業種：情報サービス業
資本金：100百万円
従業員数：352名

●事業の概要

昭和40年、株式会社東北経営計算センターとして設立。以来、急速な進化を続ける高度情報化社会において、豊富な経験と技術力により高度な情報サービスを提供し、宮城県内のICT化推進の先導役を担う。

大震災発生時には、当社インターネットデータセンター（「iDC」）が被災企業および自治体等の大切な情報資産を守り、またシステムの早期復旧にも尽力。



本社



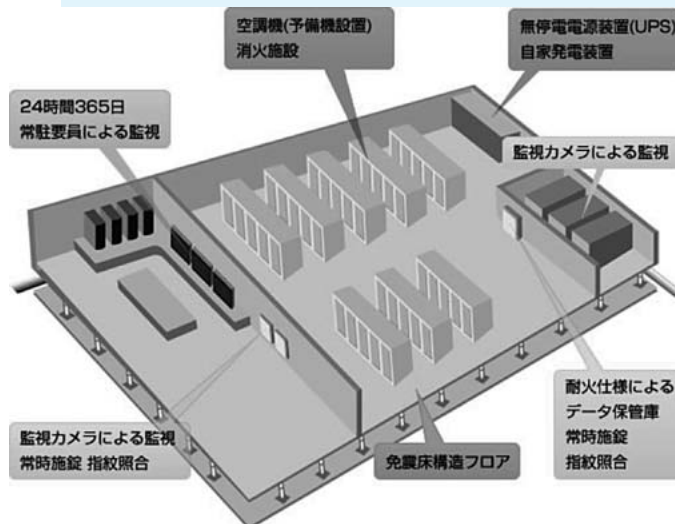
コンピュータ実用化の黎明期から高度情報化社会の進展とともにシステム面で企業や自治体を支え続ける県内ICTのリーディングカンパニー



システムインテグレーション事業部門



システム保守点検作業



インターネットデータセンター (iDC)

●受賞の理由

当社は、コンピュータ実用化の黎明期に、企業からの給与等の受託計算を業務として設立。「次代のICT社会への新たな可能性に技術（テクノ）と豊かな心（マインド）でチャレンジします」という企業理念のもと、宮城県を中心に東北地方の数多くの企業・自治体・大学等の幅広い顧客に対し、コンピュータやシステムの進化とともに時代に対応した先進的なICTサービスを提供。以降、平成13年には情報システムの企画、設計から運用までを一貫して請け負うシステムインテグレーション、平成16年には「iDC」を活用したクラウドサービス等の総合情報サービスを提供開始し評価されている。県内の高度情報化社会の進展とともに、システム面で企業や自治体等を支えてきた貢献は極めて大きい。

情報のセキュリティでは、誰もが安心してコンピュータを利用できる環境の構築を目指し、平成10年品質マネジメントシステム規格（ISO9001）、平成14年個人情報保護マネジメントシステムの国内規格（JISQ15001）、平成15年情報セキュリティマネジメントシステム規格（ISO27001）を東北の独立系ICT企業でいち早く取得。また平成16年に「iDC」事業を開始。「iDC」は、免震構造、自家発電装置等を備えた建物に、外部からの侵入を排除し24時間365日監視の最高水準のセキュリティで、顧客情報や顧客サーバ等を設置・保管する施設。今次、大震災を耐え、顧客情報資産を守り抜いた当社「iDC」は驚きと同時に高い評価を得ている。

また地震被災時には、自社が被害を受ける中で、昭和53年の宮城県沖地震の時や今回の大震災時にも甚大な被害を受けた自治体や企業に数多くの技術者を派遣し、システム面の復旧・復興を支援。地域のインフラを支えたその貢献は極めて大きい。

地域貢献においては、雇用面で毎年約15名の新規採用を行い社員数は300人を超えるまで成長し、また清掃活動やすすめ踊り等各種イベントへの参加・協賛等地域への関わりにも積極的で高く評価できる。

当社は、ICTのリーディングカンパニーとして最先端の設備とサービスにより今後も宮城県をはじめ東北のICTの進展を支え産業・経済の発展に大きく貢献が期待できる企業である。